

器具・器材の管理に関する相談

相談6：空気清浄機の使用について

(相談内容)

空気清浄機は使用した方がいいでしょうか。

(回答)

空気清浄機は多くのメーカーから発売されており、各社がウイルスの除去効果のある技術を謳っていますが、それらの効果を証明する実験空間が実際の生活空間ではなく狭小空間での実験です。実生活空間に近い大容積で実験すると空気清浄機はウイルス除去などの感染予防対策には効果がない研究結果があります。(一部多少効果がある空気清浄機もあるようです。) また、空気清浄機を季節性インフルエンザなどのウイルス除去を目的としているのであれば、季節性インフルエンザなどの疾患は飛沫感染が主体で、次に接触感染であり、空気感染はよっぽどの密室などの濃密になった場合でなければ基本的に心配する必要はないため、不要であると考えられます。それよりも咳エチケットや、手洗いうがいを徹底させるほうが効果的であると考えます。

一般的に、室内を適切な湿度(50~60%)に保つことはインフルエンザ対策として効果的(厚生労働省 平成28年度インフルエンザQ&A参照)ですが、加湿機を使用した場合、加湿部分には水を使用するため、水タンクを定期的に洗浄するなど適切な管理が必要になります。適切に管理ができないと、かえってカビなどの細菌の増殖に繋がります。そのため、加湿器も積極的に設置をする必要性はないと考えます。

参考文献：

1) インフルエンザQ & A (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

2) 医療機関での新型インフルエンザ感染対策 (国立感染症研究所感染症情報センター)

http://idsc.nih.go.jp/disease/swine_influenza/2009idsc/infection_control_0901.html